

岡山県立井原高校

地域とコラボ「デニム学」 ～井高生が進める地域活性化～

学科総合型高校の特長を生かした社会貢献活動

取組等の概要



藍の収穫



デニムバッグ製作



植物病原菌の観察

○取組の目標

地域に求められる学校づくり～進んで地域や社会に貢献する心豊かな人材の育成

○取組の特徴

- 1 3つの異なる学科がそれぞれの特長を生かして、地場産業であるデニムに関連した学びから、地域活性化を推進。
- 2 地域のニーズをくみ上げ、win-winの関係で持続可能な活動を展開。
- 3 取組を通して郷土愛を育み、未来の井原を担う人材を育成。

○取組の概要

【園芸科～綿と藍の栽培】

H23年度から井原市と連携し「綿プロジェクト」へ取り組む。収穫した綿は、デニム生地へ加工。綿の生産に加えて、今年度は染料になる藍を初栽培。

【家政科～デニムバッグの縫製】

井原市と連携し、デニム生地をデニムバッグに縫製。製作品は、市内小学校一年生へ入学お祝い品として贈呈。

【普通科～植物病原菌の基礎研究】

生物同好会は、藍に発生する病原菌の研究に着手。褐斑病の属菌を確認し、今後は生物防除の可能性を探っていく。